H30.7.9　11:00時点

 健康医療部関係の被害及び対応状況

（下線部：前回からの更新）

１　職員及び所管施設の状況　　　　　　　　　**（前回報告6/25 15:00から変化あり）**

（１）職員安否　　　本庁・出先　常勤職員９８２名（派遣除く）

全員安否確認済み　　　　　　　　（H30.6.18 11:00AM）

（２）部所管施設の被害状況

☞保健所、府立５病院、大安研、こころＣなど　　　　　概ね被害なし

壁等の亀裂・駐車場アスファルト隆起　　　茨木保健所

（３）コンクリートブロック塀等の点検結果

☞点検対象施設数：25施設

上記のうち「不適合」が1つ以上ある施設：5施設

※上記5施設では、応急措置として、標識等を設置

２　府内医療機関の被害及び対応状況　　　　**（前回報告6/25 15:00から変化あり）**

☞災害拠点病院（１９病院）　特段被害の情報なし

☞その他の医療機関　　　　　復旧済み又は対応済み

☞透析医療機関の状況　　　　全ての医療機関で透析可能

３　府内水道施設の状況　（前回報告6/25 15:00から変化なし）

☞すべての地域で通常どおり給水中（断水地域なし）

４　災害派遣医療チーム（ＤＭＡＴ）状況　 **（前回報告6/25 15:00から変化あり）**

大阪・兵庫・京都・滋賀へ派遣依頼　⇒　活動終了

（参考）

☞府内で活動している医療救護班等

・日赤救護班：6/22活動終了　※現在、ボランティアセンターの支援活動を実施

・ＪＲＡＴ（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）：6/25活動終了

・保健医療調整本部等における災害医療コーディネーター　　　 ：6/25活動終了

５　避難所に対する保健医療活動の状況　　　**（前回報告6/25 15:00から変化あり）**

☞避難所の状況を被災市から確認

☞保健所がＥＭＩＳ（広域災害救急医療情報システム）の情報を更新

☞引き続き避難所について状況や医療・保健ニーズを確認

☞市の要請に基づき6/21～27に枚方市、6/22に高槻市へそれぞれ府保健師等を派遣

☞6/20～21に高槻市へ府内ＤＨＥＡＴ（災害時健康危機管理支援チーム）を派遣

☞6/24に茨木市の避難所(3か所)にこころのケア活動のためケースワーカー2人を派遣

☞6/25～29にこころのケア活動支援・避難所巡回のため、ケースワーカー・保健師を

茨木市域へ派遣

☞6/29に茨木市こころのケアセンター運営支援のため、ケースワーカー２名を派遣

※現時点ではすべて派遣終了

６　物資支援　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（前回報告6/25 15:00から変化なし）

☞日本家庭用殺虫剤工業会を介し、アース製薬（株）から無償支援を受けた

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 電池式蚊とり180日セット | ハエ蚊用エアゾール300mL | 虫よけスプレー無香料200mL |
| 高槻市 | 60個 | 60個 | 60個 |
| 枚方市 | 60個 | 60個 | 60個 |
| 茨木市 | 120個 | 120個 | 120個 |

※いずれも6月23日（土）着荷。

☞上記のほか、大日本除虫菊株式会社、フマキラー株式会社、住化エンバイロメン

タルサイエンス株式会社、ライオンケミカル株式会社からも支援の申し出あり。

７　配慮を要する避難所・避難者の割合　　　　（前回報告6/25 15:00から変化なし）

☞別添のとおり（6/24時点資料）

８　今後の方針　　　　　　　　　　　　　　（前回報告6/25 15:00から変化なし）

☞ＤＭＡＴ及びＤＰＡＴ等の活動終了に伴い、保健所を中心とした地域保健医療体制へ移行

☞災害医療コーディネーターと保健所が協力し避難所の被災者にかかる医療・保健のニーズ把握を引き続き実施

９　その他（被災された方へのお知らせ）

☞過去の震災でエコノミー症候群が多発していたことから、これを予防するため、

「車中泊を避ける」「足を動かす」などの予防を呼びかけ

☞地震に関わるこころのケア電話相談設置（報道提供済み）

＜大阪市・堺市以外のお住まいの方＞大阪府こころの健康総合センター

０６－６６０７－８８１４（直通）

＜大阪市にお住いの方＞大阪市こころの健康センター

０６－６９２３－０９３６（直通）

＜堺市にお住まいの方＞堺市こころの健康センター

０７２－２４３－５５００（直通）